

機器・装置等の漏れ、あふれ、飛散に対する安全対策

(1)漏れ防止対策

屋外タンク（灯油）及び配管は鋼鉄製の構造とし、十分な強度を持たせます。また、その周囲は防液堤で囲み、系外への流出防止を図ります。

もし万一漏れが発生した場合は、液を油水分離槽に導き油の系外流出を防止します。

灯油受け入れ時のローリー駐車場所の周囲には溝を切り、周囲への流出防止を図ります。

(2)あふれ防止対策

屋外タンクには、現場直読式の液面計（クリンガータイプ）1台を設置するとともに液面計2台を設置し中央制御室に液面レベルを常時表示します。また、液面の異常時には中央制御室にアラームを発報させます。

灯油のローリー受け入れ時は、受け入れ前にタンクのレベルを確認したのち、受け入れを開始します。受け入れ中は、常時立会者を置き、万一レベル異常が発生した場合には現場にアラームを発報させ、直ちに受け入れを中止します。

(3)飛散防止対策

タンクにはブリーザー弁を2台設置し、タンクの破損を防止します。さらにタンクの気相部は常時圧力制御による窒素シールを行い、安全を確保します。

以上